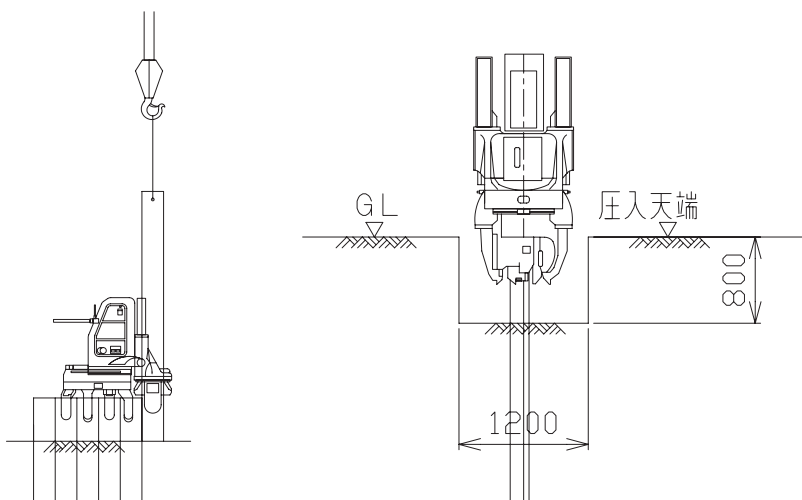


(1) 杭打・引抜・山留壁工事

● サイレントパイラー工法 <無振動無騒音工法>

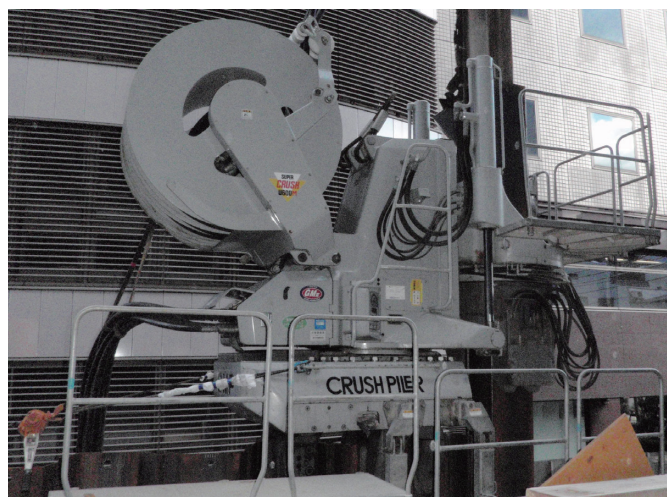
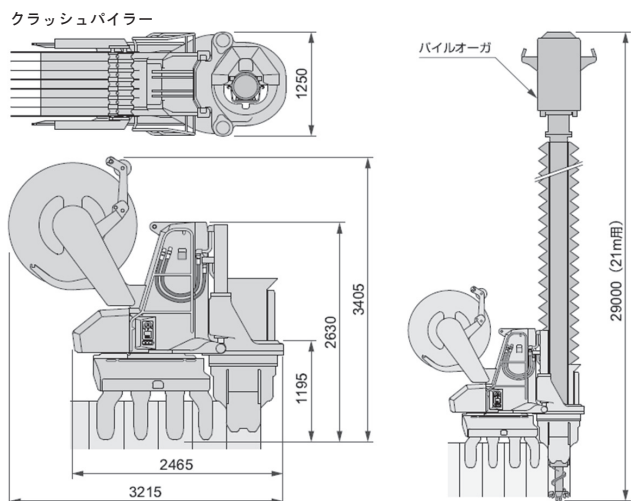
- ① 鋼矢板を油圧力により打込・引抜する工法です。
- ② 回送は10tトラックまたは、15tトラックで行います。
- ③ ベースマシンとしてクレーンが必要です。



※隣接傷害物からの離れを必要とします。

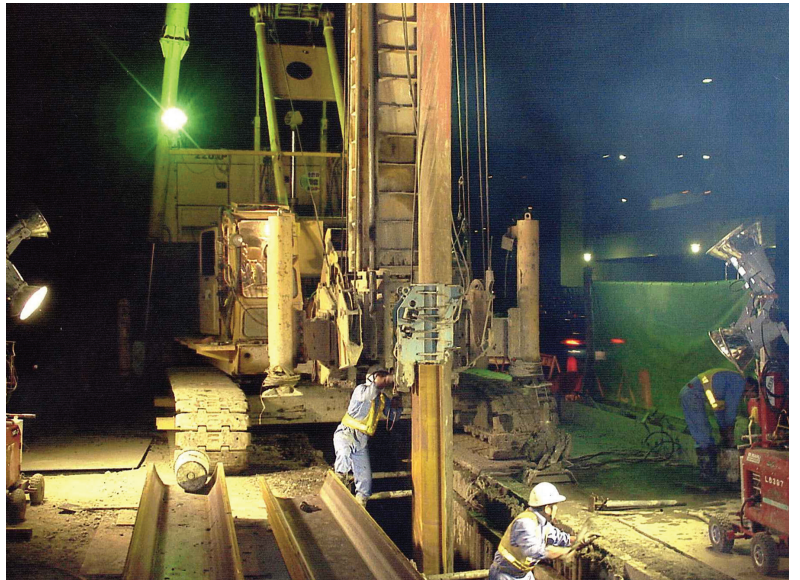
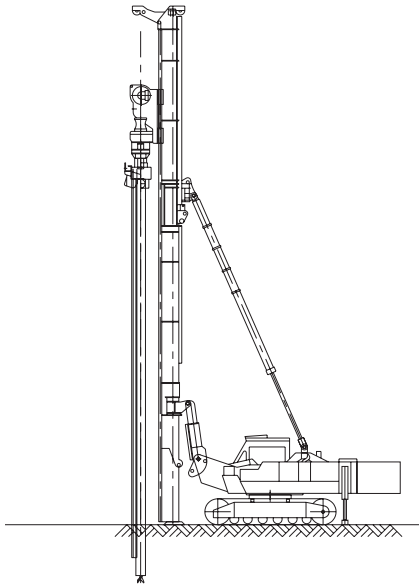
● クラッシュパイラー工法 <硬質地盤クリア工法>

- ① 玉石を含む地盤や砂礫などの硬質地盤でも圧入工法の優位性を損なわず杭施工ができます。
- ② 回送はトレーラーと11t車で行います。
- ③ ベースマシンとしてクレーンが必要です。
- ④ 適用鋼矢板はII～IV型、CIII型（CIV型については別途加工が必要です）。



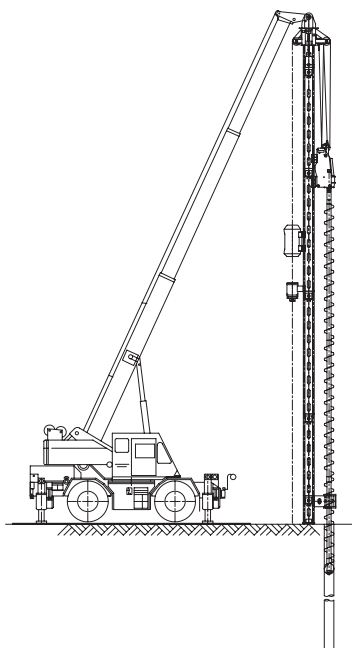
● オーガー併用圧入工法 <無振動無騒音工法>

- ① 鋼矢板の打込工法です。
- ② 回送は低床トレーラーと高床トレーラーとトラックで行います。
- ③ 長尺鋼矢板（13m以上）は、三点式杭打機で打込みます。
- ④ 短尺鋼矢板（13m以下）は、ミニ三点式杭打機と呼ばれる基本リーダー装着型で打込みます。
- ⑤ 荷卸クレーン（組立時・荷卸時）が必要です。

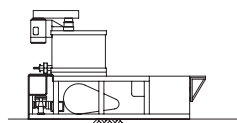


● アボロン工法 <無振動無騒音工法>

- ① オーガー掘削を行い、H鋼を建て込む工法です。
- ② 別途セメントベントナイト混練のためプラントを必要とします。
- ③ 荷卸クレーン（組立時・荷卸時）が必要です。
- ④ 回送は10tトラックで行います。

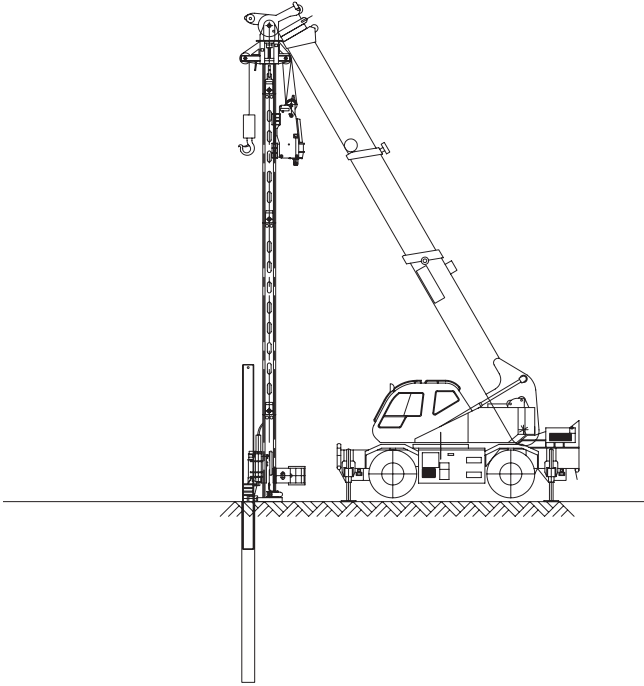


ミニバッチャープラント



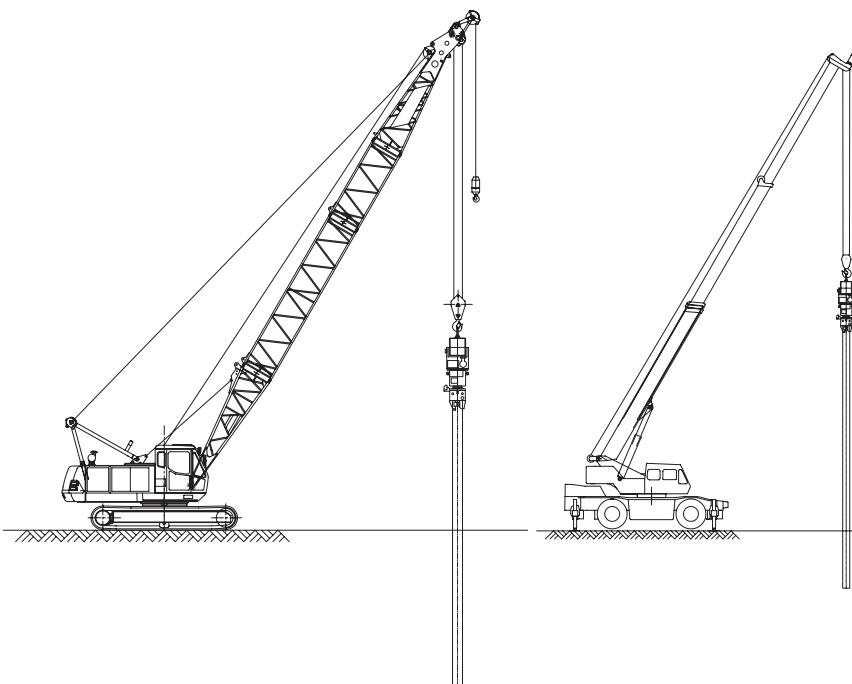
● 油圧圧入工法 <無振動無騒音工法>

- ① H鋼を油圧力により圧入する工法です。
- ② アボロン機に装着している圧入機で圧入します。
- ③ 荷卸クレーン（組立時・荷卸時）が必要です。
- ④ 回送は10tトラックで行います。



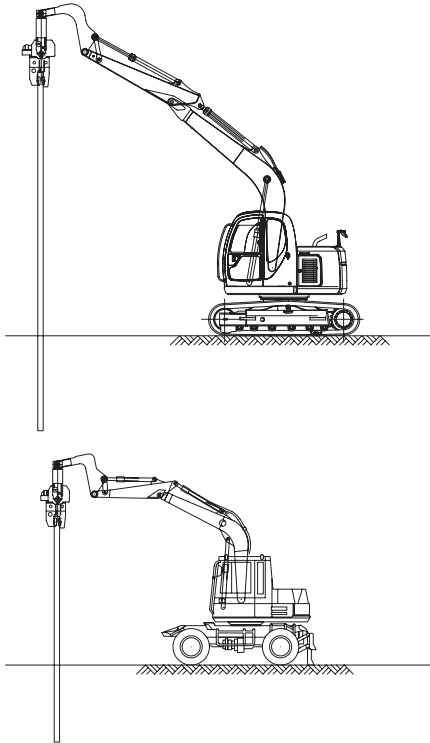
● バイブロ工法

- ① H鋼・鋼矢板を振動により打込・引抜する工法です。
- ② クローラークレーンやラフタークレーンに振動する機械を吊り下げ、打込・引抜をします。
- ③ バイブロの種類（油圧式・電動式）や大きさによりクレーンの大きさが変わります。



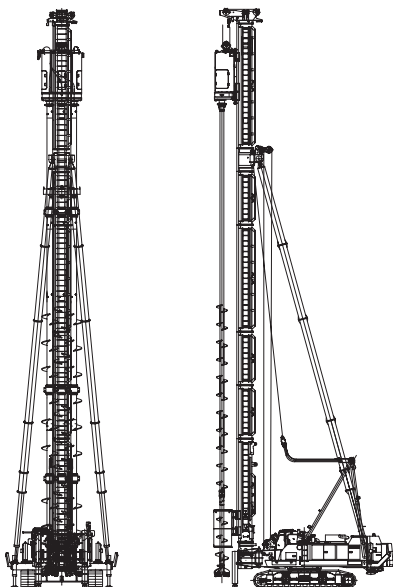
● LHV工法

- ①短尺物のH鋼・鋼矢板を振動により打込む工法です。
- ②キャタピラタイプとタイヤタイプのバックホウに振動する機械を装着したものです。
- ③荷卸クレーン（組立時・荷卸時）が必要です。



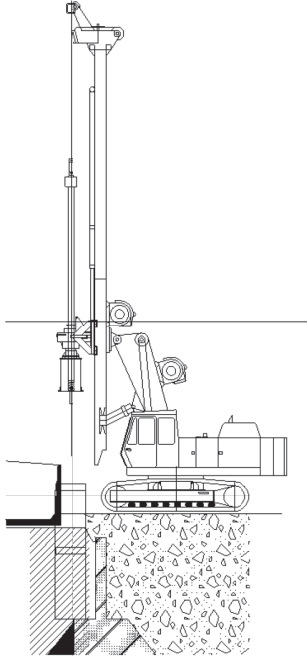
● SMW工法 <無振動無騒音工法>

- ①山留壁を築造する工法です。
- ②鋼材を応力材としてセメント・ベントナイトと現地盤の土砂を混練し山留壁を築造します。
- ③ベースマシンは三点式杭打機となります。
- ④荷卸クレーン（組立時・荷卸時）が必要です。
- ⑤回送は低床トレーラーで行います。



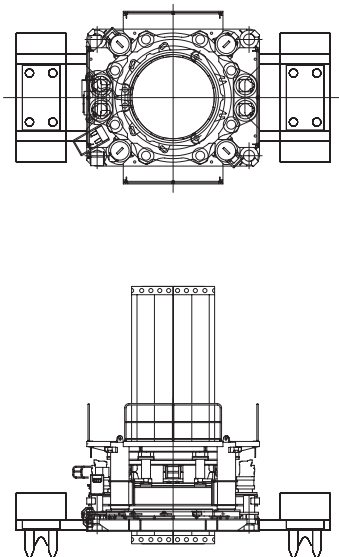
● BG工法

“BG”とはドイツ語の“Bohr Geräte (孔掘り機械の意味)”の略であり、ベースマシンにリーダーと高トルク駆動のロータリードライブを装着し、クレーバーを用いてオールケーシング基礎杭工・地中障害撤去工や安定液削孔基礎杭工などを行うことができます。



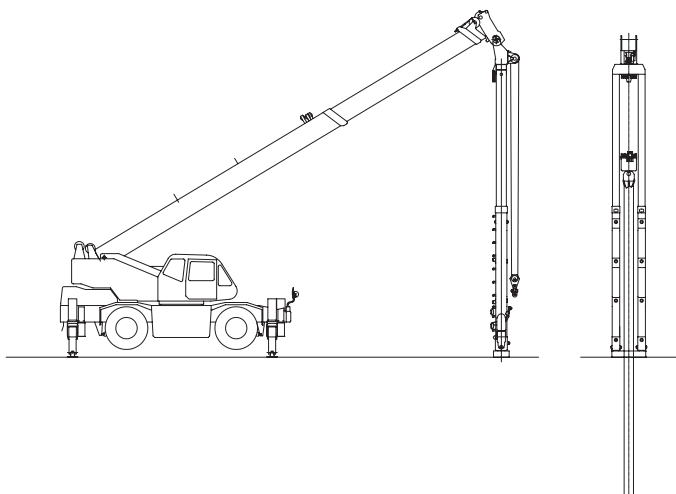
● CD工法

- ①ケーシングの先端のカットングエッジに超硬チップを取り付けたカッタービットを装着し、据え置き式の全旋回掘削機により、ケーシングを強力なトルクで回転させながら、地中の障害物を隔離し、ハンマークラブで撤去する工法です。
- ②大きなケーシングを使用するために掘削精度に優れ、障害撤去後にケーシング内を良質土等で埋め戻す事から、周辺地盤に与える影響が少なくなります。



● 多滑車引抜工法 <無振動無騒音工法>

- ① H鋼・鋼矢板を引抜く工法です。
- ② 最大作業半径10m (25 t ラフターアウトリガー最大) となります。



● その他の工法

その他、パイプロ工法やオーガーを併用した手延べ棧橋や、河川や傾斜地に作業用構台を架設する工事などを扱っております。
また、補助工法としてジェット併用工法や旧躯体を除去するためのロックオーガー、ダウンザホール、コア抜工法なども扱っております。
敷地に合った工法の計画をお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

